

JPIJS 関東地区討論会

「石油産業の役割と若手エンジニアの未来像」

背景と目的

石油は従来、エネルギー産業の中核を担っており、今なおその任は重い。しかし一方で資源の枯渇問題あるいは有効利用、さらには環境問題等の観点から、エネルギー産業の質は変化の兆しを見せており、石油産業の周辺においても、よりクリーンな燃料の製造・利用技術、より効率のよいエネルギー利用技術等、種々の新技術開発課題が控えている。

こうした従来の石油産業の取組みを超えた、エネルギー分野への取組みが必須となっているなかで、石油業界の担う役割、および若手研究者に求められる将来像を紹介するとともに、一線で活躍する企業研究者と直接対話することで、今後の研究課題の捉え方や研究生活に対する一助となることを期待する。

主催 JPIJS 関東地区

会期 2015年6月29日(月) 13:30~18:30

会場 信州大学 上田キャンパス 講義棟 11 番講義室

プログラム

開会挨拶 (13:30~13:40)

信州大学繊維学部化学・材料系材料化学工学課程 教授 村上 泰氏
石油学会精製部会プロセス分科会委員長 安井 進氏[千代田化工建設(株)]

1. 接触分解プロセスを用いたバイオマスからの炭化水素原料合成 (13:40~13:55)

信州大学繊維学部化学・材料系材料化学工学課程 助教 嶋田五百里氏

2. 植物を利用した炭素固定・利用技術の開発 (13:55~14:10)

信州大学繊維学部化学・材料系材料化学工学課程 教授 高橋伸英氏

3. 熱発電素子の紹介 (14:10~14:25)

信州大学繊維学部化学・材料系材料化学工学課程 教授 村上 泰氏

4. 先進植物工場研究教育センターSU-PLAF 見学 (14:30~15:00)

5. 石油業界の担う役割と若手エンジニアへの期待、将来像 (15:10~15:50)

石油学会精製部会プロセス分科会委員 平山晴章氏[三菱重工業(株)]
エンジニア業界の紹介と若手エンジニアへの期待 (15:50~16:10)

石油学会精製部会プロセス分科会委員 白石 浩氏 [日揮(株)]

石油精製における触媒の役目ー触媒会社が行っていることー (16:10~16:40)

石油学会精製部会プロセス分科会委員 中野宏二氏[日揮触媒化成(株)]

全体質疑応答 (16:40~17:00)

フリーディスカッション (17:10~18:30)

参加対象 若手教員, 研究室に配属されている大学生および大学院生

参加費 無料

申込方法 氏名、所属大学および研究室名、連絡先（郵便番号、住所、電話および E-mail）を記載のうえ、E-mail にてお申し込み下さい。

申込先 (公社)石油学会 JPIJS 討論会係（〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-8-4 陽友神田ビル，電話 03-6206-4301，FAX 03-6206-4302，E-mail : events@sekiyu-gakkai.or.jp)